

平成25年度事業実績について
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

1. 事業活動概要

公益財団法人に移行した初年度に当たり、これまで以上に公正かつ透明性を第一に、協会の使命や役割を十分認識し、健診・検査や健康づくり支援、さらにはこれらの普及啓発に取り組むとともに、損益をも十分考慮しながら、健全で安定的な運営に努めた。

- (1) 県民の保健、医療及び福祉の向上に寄与するため、特定健康診査や職域健診並びに各種がん検診などを実施するとともに、健康づくりに関する知識の普及啓発や健康教育等に積極的に取り組んだ。
特に、がん検診については、県、市町村、教育委員会、大学病院等の関係機関との連携を密にし、受診勧奨を積極的に行うとともに、特定健診との併用健診など受診者にとって利便性の高い健（検）診を企画し、受診率向上に努めた。
- (2) 県民のニーズに沿った健康づくり支援事業について、県からの委託を受けた健康づくりのための調査や市町村等の健康づくり指導者に対する研修、さらには、県下のがん検診受診率向上を図るための講演会などを行った。
- (3) 協会に求められる公益性の確保を第一に、中山間地域等を含む県内全域の県民に対して健診・検査、保健指導等の優良かつ総合的な保健サービスの提供に努めるとともに健（検）診等から得られるデータを活用し、地域住民、職場などの健康づくりに役立つ資料提供を行った。

2. 各事業概要

(1) 健診検査事業

健（検）診、保健指導等の効率化に努め、1回の受診者数の増加を図るとともに受診者にとって複数の健診検査を組み合わせた利便性の高い健康診断を実施した。

また、健（検）診で得られたデータを解析し、地域や職域に還元し、それぞれの団体に取り組む健康づくり対策のひとつの指標として発信した。

① 地域保健

地域住民の健康保持・増進、疾病の早期発見を目的とした各種健康診断を実施した。

- ・ 特定健康診査
- ・ 特定保健指導
- ・ 結核検診
- ・ がん検診（胃・肺・大腸・子宮頸部・乳・前立腺）
- ・ その他（腹部超音波検診・骨粗鬆症検診・肝炎ウイルス検診等）

② 産業保健

事業場で働く人々の健康保持・増進、疾病の早期発見を目的とした各種健康診断を実施した。

- ・一般健康診断（雇入時・定期・特殊業務従事者・深夜業従事者・給食従事者の検便）
- ・特殊健康診断（じん肺・石綿・有機溶剤・鉛・特定化学物質・電離放射線等）
- ・指導勧奨による特殊健康診断（VDT作業・振動業務）
- ・特定健康診査
- ・特定保健指導
- ・生活習慣病予防健診（全国健康保険協会）
- ・がん検診（胃・肺・大腸・子宮頸部・乳・前立腺）
- ・その他（腹部超音波検診・骨粗鬆症検診・肝炎ウイルス検診）

③ 学校保健

幼児、児童、生徒及び教職員の各種健康診断・検査を実施した。

- ・心臓検診
- ・脊柱側彎症検診
- ・小児生活習慣病予防健診
- ・腎臓病・糖尿病検査
- ・寄生虫卵検査
- ・学校貧血検査
- ・教職員の健康診断

④ 母子保健

新生児の先天性代謝異常や内分泌異常の早期発見、早期治療を目的とした先天性代謝異常検査等に、より多くの疾患の発見につながる「タンデムマス法」を導入し、実施した。

⑤ 人間ドック（総合健診）

生活習慣病の予防及び疾病の早期発見を目的に、国が推奨する対策型検診を主体とする健（検）診を組み合わせ、受診者にとって利便性の高い総合的な健（検）診を実施した。

⑥ 精度管理の強化

協会内部精度管理として健診精度管理委員会及び各種専門委員会を開催し、各種事業の精度管理の向上に努めた。さらに外部精度管理として人間ドック学会、日本消化器検診学会、日本医師会、県医師会、全国労働衛生団体連合会、日本対がん協会、結核予防会、予防医学中央会が行う精度管理事業に積極的に参加した。

また、協会が実施したがん検診の事後管理を継続的に行った。

(2) 健康づくり支援事業

健康寿命の延伸や健康格差の縮小を目標とし、地域、職域、学校をターゲットとした各種健康づくり支援事業を「健康みやざき行動計画21（第2次）」に沿って展開した。また、広く県民へ健康情報の提供や健康づくりのための知識の普及啓発に努めた。

① 宮崎県委託事業の推進

健康づくりのための調査研究や健康づくり指導者の研修等、県民の健康づくり推進のための各種事業を展開した。

- ・健康増進計画評価支援事業（市町村健康づくり担当者支援）
- ・健康づくり担当者育成研修会等の開催
（保健師、栄養士、健康運動指導士、健康運動実践指導者等の育成）
- ・生活習慣病管理指導協議会がん部会の運営
（肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん部会）
- ・がん検診受診率向上事業
（ピンクリボン活動宮崎の運営・講演会の開催・がん検診受診勧奨事業）
- ・健康情報の発信（がんネットみやざき等）
- ・食生活改善推進委員会の事務局運営

② 健（検）診データの活用

健（検）診等から得られる膨大なデータを元に解析を行い、地域に還元し、市町村や職域などそれぞれの立場における健康づくりに役立てられるよう地域貢献に努めた。

③ 健康情報の提供及び知識の普及啓発

疾病の予防や早期発見を目的とした健康情報の発信等、正しい知識の普及啓発に努めた。

- ・健康づくりセミナーの開催（県内3カ所：中央・県北・県南）
- ・市町村や職域が主体となって開催される健康関連イベントへの参加、協力
- ・健康教室等の講師派遣
- ・健康情報誌「サンテ宮崎」の発行（年4回16,000部）
- ・禁煙サポート（禁煙外来の実施、禁煙指導等）
- ・ホームページでの健康情報紹介
- ・募金活動（結核：複十字シール募金、がん：がん制圧運動）